☆☆　新型コロナウイルス感染症ニュース　第 101 号　2022.1.11　☆☆

いよいよ日本でも第 6 波といえる新型コロナウイルス感染症患者さんの急激な増加がみられ、仙台でも急増が懸念されます。各医療機関におかれましても発熱等の患者さん対応にご注意が必要と思われます。また今後必要性が増加すると思われるドライブスルーPCR 検査、宿泊療養施設のオンコール当番、高齢者施設への医療支援・嘱託医のサポート、在宅医療への対応などのご協力もこれまで以上にご検討お願いいたします。

新型コロナウイルス感染症における経口抗ウイルス薬の医療機関及び薬局への配分について（別紙及び質疑応答集の追加・修正）（R4.1.5）

経口抗ウイルス薬「モルヌピラビル」（販売名：**ラゲブリオ®**カプセル 200mg）は、**令和 3 年 12 月 24 日に新型コロナウイルス感染症の治療薬として特例承認**されております。令和 3 年 12 月 24 日付けの厚生労働省から自治体への事務連絡に **1 月 5 日付けの追記連絡**です。ラゲブリオの詳細は通知文書、または新型コロナウイルス感染症ニュース第 99 号（2021.12.27）をご参照ください。

以下、修正・追記事項です

- 本剤を**院外処方する医療機関**についても、使用成績調査等にご協力いただくため**ラゲブリオ登録センターに登録**すること。
- 本剤の在庫を保持する**対応薬局のリスト**は、当面の間、MSD 株式会社からラゲブリオ登録センターに登録した**医療機関宛てにメールで共有**されること。
- 配布を受ける医療機関及び薬局側は、当面本剤は厚生労働省から対象機関に**無償譲渡**され、**薬剤費を支払う必要はありません**。また本剤は、保険外併用療養費制度において、**保険診療との併用が認められていますが**、**初・再診料、処方料・処方箋料等**の本剤以外の医療費は、通常どおり**保険請求**となります。
- 診断にかかわる検査についてです。**抗原定量検査**で SARS-CoV-2 感染が確認された場合は、再度 PCR 検査を行わずとも本剤を処方することが可能です。**抗原定性検査**についても同様に、確定診断が行われた場合にも、**処方することが可能**です。ただし日本医師会からは、「抗原定性検査の結果をもって本剤を処方する場合には、抗原定量検査と比較して検査精度が劣るため慎重な判断が必要であり、**緊急やむを得ない場合に限るなどの対応が望ましい**」とされております。
- 新型コロナウイルス感染症と**診断した場合**、入院・外来でも投与に当たって保健所の指示は必要なく、添付文書等を確認の上、医師が必要性を認めた場合に速やかに投与できます（ただし、院外処方では**処方箋**とともに**適格性情報や同意書取得等についてのチェックリスト**を対応薬局に送付する必要があります）。

  「ラゲブリオ登録センター」の具体的な登録方法・製品発注方法については、MSD ホームページ「MSD Connect（医療関係者向けサイト）」（https://www.msdconnect.jp/）か、ラゲブリオ登録センター専用ダイヤル（0120-682-019）にお問い合わせください。

なお、仙台市での新型コロナウイルス感染症患者さんへの対応は、これまでのところ変更はございません。最新の情報が入り次第お知らせいたします。

ワクチン接種について

1・2 回目の接種について、仙台市ホームページ 1 月 5 日（水）時点の VRS に登録された数値によると全体の接種率で 1 回目が 87.2%に、2 回目が 86.6%になりました。3 回目（追加）接種は主に医療従事者を対象に 12 月から始まり、約 1 万人の方の接種が終了しております。

今後の予定ですが、次回の接種券は **1 月 14 日（金）**に R3 年 **6 月末までに 2 回目の接種が完了した方**に発送されます。医療機関へは 1 月 17 日（月）以降に市民からのお問い合わせが集中することが予想

されます。ご負担をおかけいたしますがご対応、ご検討をお願いいたします。1 月後半のワクチン移送数は 1 月 6 日に通知が届いていることと思われます。移送数はご希望総数に対して仙台市の保有在庫数が十分でなく、4V 以上をご希望された医療機関には、ご希望数の 7 割程度しかお届けできない状況です。ご迷惑をおかけしておりますが、できるだけワクチンの破棄を少なくするなど有効活用をご検討お願いいたします。例えば最近の付属シリンジはデッドスペースが少なく、ファイザー社製ワクチンの場合 1V で 7 回分の確保が可能なことがあり、接種の際にご検討ください。

その後は **1 月 31 日(月)**に R3 年 **7 月末までに 2 回目の接種が完了した方**に接種券が発送されます。**2 月の前半に必要なワクチン**については、**今週中に調査票**が送られます。この調査では、改めてファイザー社製だけでなく、**モデルナ社製についてもご希望をお聞きいたします**。その際、例えばできるだけファイザー社製をご希望されている場合に、**不足に備えて念のためモデルナ社製も対応できるとお答えいただいたとしても、そのためにファイザー社製の割り当て分が減らされることはありません**。ファイザー社製だけでご希望ワクチン数が届けられない場合にモデルナ社製で補充されると考えていただいてよいと思います。もちろん初めからモデルナ社製ワクチンをご希望される場合も、同様に対応されます。

その他の接種は、東北大学ワクチン接種センター（**大規模接種**）が 1 月 14 日からはヨドバシ仙台第 2 ビル 4 階に会場を移して接種予定であり、**12 月から予約は開始**されております。集団接種、個別接種に比べて接種能力に余裕があると見込まれるため、各医療機関で対応できない接種希望者は大規模会場をご案内いただくことが想定されます。**集団接種の予約は 1 月 22 日(土)の 8 時 30 分から**となります。

ワクチンの接種ミス防止について

医療機関では複数のワクチンを使用する際に、「ワクチンごとに接種**日時や場所を分ける**」「**容器・管理を明確に分ける**」「接種**関連器具・物品を区分**し**責任者・担当者**を置く」ことが求められております。また**保管、有効期限もワクチンによって異なる**点にも、あらためて十分にご注意いただき、接種時までご確認をお願いいたします。

ワクチンの有効期限延長について

本ニュース 91 号(2021.11.1)でもお伝えしておりましたが、再度 R3.11.16 付で「ファイザー社ワクチン及び武田／モデルナ社ワクチンの 有効期限の取扱いについて」の厚生労働省からの通知があります。

ファイザー社製ワクチンは 2021 年 9 月 10 日に、**有効期限が 2022 年 2 月末以前**となっているものについて 6 ヶ月から **9 か月に延長**されております。バイアル、添付シールの有効期限**印字は修正前のまま**であり、期限延長を踏まえて有効使用、また**患者さんへのご説明の対応**をお願いいたします。具体的には、例えば有効期限が 1 月 31 日と印字されているものは、4 月 30 日まで有効となります。

同様に**武田／モデルナ社製ワクチン**については、－20℃±5℃の保管で有効期限が 6 または 7 か月から **9 か月に延長**されております。有効期限が 2022 年 3 月 1 日以前のロット No.3004733 以外のバイアル、添付シールの有効期限印字は修正前のまま 6 か月期限で印字されており、ロット No.3004733、000048A、000049A のバイアルは 7 か月期限で印字されております。いずれも使用時に有効期限が過ぎる場合には十分ご確認いただき、適切なご対応をお願いいたします。

研修会、講演会について

仙台市医師会では新型コロナウイルス感染症に対して下記研修会、講演会を予定しております。いずれも視聴が必須のものではございませんが、今後の診療のご参考にしていただきたく思います。

1月11日(月)19:00～　新型コロナワクチン追加接種に関する講演会
「新型コロナワクチン 今後の展開　～追加接種や小児への接種」
川崎医科大学小児科学　教授　中野貴司　先生

1月14日(金)19:00～　新型コロナワクチンの取り扱いに関する講習会
仙台市、バイタルネット、仙台市医師会

1月31日(月)19:00～　新型コロナウイルス感染症に関する研修会
「都市下水中新型コロナウイルス検出結果を用いた週間感染者数予測」
東北大学大学院工学研究科土木工学専攻
環境水質工学研究室　教授　佐野大輔　先生

いずれもZoom（ウェビナー）を用いた完全オンラインにて開催いたします。対象となる先生方には開催案内を既にご通知差し上げております（1月31日開催研修会は来週通知予定です）が、ご不明な点等は仙台市医師会事務局までご連絡いただけますと幸いです。

また、講演会中に質疑応答は設けておりませんのでご了承願います。

ニュース部、ワクチン担当チームより　（101号担当　福壽岳雄）

オミクロン株は従来のデルタ株に比べて潜伏期間が短く重症化しにくいという報告も見られ、治療薬の出現など明るい要素もありますが、まだまだ危険な感染症であることを認識して第6波に備える必要があります。仙台市医師会は団結し、行政機関、大学と協力してこの難局を乗り切りたいと思います。一日も早く平穏な日常生活が戻ることを切望しております。

仙台市医師会へのご意見・ご質問等はFAX、メールでお願いいたします。

FAX：022-267-5193　　メール：sen-ishi@sendai.miyagi.med.or.jp